

平成31年・令和元年発生

国土交通省所管公共土木施設災害の状況



谷山知覧線（鹿児島市喜入瀬々串町）

令和元年6月29日～7月6日の梅雨前線豪雨による被災直後



完成後

令和3年2月

鹿児島県土木部

は し が き

平成31年・令和元年は、全国では8月に九州北部地方を中心に記録的な大雨となりました。佐賀県等の複数の観測点では3時間降水量の観測史上1位の値を更新するなど、河川の氾濫や建物の浸水被害等が各地で発生しました。

また、9月には台風15号が千葉県に上陸し、多くの住家に被害が生じたほか、大規模、長期間にわたる停電も発生しました。

さらに、10月には台風19号が伊豆半島に上陸し、関東地方、東北地方を中心に広い範囲で記録的な大雨となり、各地で河川の氾濫や決壊が相次ぐなど、甚大な被害が発生しました。

本県では、公共土木施設が被災した異常気象(豪雨、梅雨前線豪雨、台風)は21回あり、全体被害額(査定決定額)は、約121億1千万円(736箇所)となりました。

異常気象のうち6月末からの大雨では、県内各地で観測記録を更新する降水量となり、特に鹿児島市では、中心部が水没するなど未曾有の被害が発生した平成5年8月6日豪雨を上回る降水量となった地点もありました。

この大雨による被害額(査定決定額)は、県工事約74億3千万円(445箇所)、市町村工事約24億8千万円(209箇所)、合計約99億1千万円(654箇所)となり、平成31年・令和元年災の被害額(査定決定額)の81.9%を占めています。

なお、令和2年12月末までに被害箇所の79.2%が復旧しています。

本県は、災害を受けやすい地理的、気象的諸条件下にあります。「安心・安全な県民生活の実現」を目指し、梅雨前線豪雨や台風などによる自然災害の未然防止に努め、また、災害が発生した際は速やかな災害復旧に努めることとしています。

ここに、平成31年・令和元年発生 of 国土交通省所管公共土木施設災害の状況を収録しました。今後の防災及び災害復旧の参考にさせていただければ幸いです。

最後に、本県の災害査定に際して、御指導、御協力をいただきました国土交通省の災害査定官、検査官、事務官及び財務省の立会官各位並びに災害復旧に御尽力いただいた関係各位に対しまして、心から感謝申し上げます。

令和3年2月

鹿児島県土木部長 児島 優一

目 次

I 災害の概況と対策

1 概況	1
2 災害対策の促進	1

II 異常気象別災害の概況

1 平成31年・令和元年発生の異常気象別災害状況(決定額)	4
2 主な異常気象別決定額内訳	4
3 平成31年・令和元年発生災害地域振興局等別・工種別災害報告額	6
4 平成31年・令和元年発生災害工種別決定額	6
5 平成31年・令和元年発生災害の査定申請額及び決定額(地域振興局等別・工種別内訳)	8
6 平成31年・令和元年発生災害の被災原因別・工種別分類(県・市町村別内訳)	10
7 災害異常気象別・地域振興局等別決定額	14
8 工種別工事規模別分類表(決定額)	34
9 市町村被災原因別分類(決定額)	36
10 平成31年・令和元年発生災害の市町村別査定申請額及び決定額	46
11 実査・机上別分類	52
12 失格箇所調	52
13 欠格箇所調	52

III 平成31年・令和元年発生災害の改良復旧事業

1 改良復旧事業	53
----------	----

IV 異常気象の概要

1 異常気象別各地の降雨状況	55
2 気象概況と出水の状況及び一般被害	62

V 参考資料

1 平成31年・令和元年発生公共土木施設災害復旧事業査定日程表及び班編制	164
2 激甚災害に係る特定地方公共団体調べ(平成22災～令和元災)	168
3 平成31年・令和元年発生災害に係る市町村別事業費及び国庫負担率	169
4 過去10年の公共土木施設災害復旧事業査定結果	170
5 過去10年の公共土木施設災害復旧事業決定額	172
6 過去10年の公共土木施設災害復旧事業箇所数	173
7 平成31年・令和元年発生災害公共土木施設災害復旧事業地域振興局等別決定額	174
8 平成31年・令和元年発生災害公共土木施設災害復旧事業地域振興局等別箇所数	175
9 平成31年・令和元年発生災害の決定額及び比率	176